

第20回米軍資料の調査・活用に関する研究会

日程：2019年8月30日（金）18：00～21：00 8月31日（土）9:00～12：00

会場：30日（金）大原学園甲府校8階801教室 住所：甲府市丸の内2-8-8(甲府駅南口,徒歩5分)

31日（土）山梨学院大40号館102教室 住所：甲府市酒折2-4-5

参加費用 500円(会場費と資料代に充てます)

発表申し込み締切 7月31日

1. 研究会の概要

「米軍資料の調査・活用に関する研究会」が発足したのは、2000年の「空襲・戦災を記録する全国連絡会議全国大会」神戸大会のときでした。空襲・戦災を記録する上で米軍資料は欠かせないものになっていますが、年に一度の全国大会の開催期間内ではなかなか十分な議論ができないという意見が参加者から寄せられていました。こうした声を背景に、米軍資料に関する議論を大会から独立して、しかも大会と連携しながら行いたいという方向性がでて、全国大会の前日に研究会を行うことが決まりました。以後昨年松山大会まで同じスタイルで研究会が続いています。

発表の内容は、空襲・戦災の記録を米軍や米国政府の資料から調査・研究したものや米軍資料の紹介などが中心になります。捕虜や戦争遺跡の問題など、テーマは幅広く考えていただいてもかまいません。

2. 申し込み方法

氏名、郵便番号、住所、発表の有無を明記して下記の連絡先までメールでお申し込みください。住所は、職場でも自宅でもかまいません。参加者名簿には都道府県と都市名だけ記載します。配付資料の数を把握する必要があるため、できれば8月20日までにお申し込みください。

3. 発表申し込みと準備

①発表を予定されている方は、発表テーマ(仮テーマで可)を7月31日までにお知らせください。

②会場には、パソコン(Windows10)とプロジェクターを用意します。PowerPointはver.2013を用意する予定です。それ以上のバージョンや特殊なフォントなどを使う場合は、バージョンを下げるかパソコンを持参してください。

③できれば、発表の概要を記したプリントを60部(仮)用意してください。コピー代は参加費から支払いますので、会場で領収書を添えて請求してください。

④発表時間は20分、質疑応答の時間を10分、合計30分を予定しています。

4. 懇親会

参加者の親睦を深めるため30日の21:00から2時間程度懇親会を開催します。開催場所は決定次第お知らせします。すでに参加を決めていらっしゃる場合は、参加申し込みの際にお知らせいただくと助かります。参加は自由です。

会費は4000円程度を予定しています。31日に開催される全国大会の懇親会とは異なりますのでご注意ください。

と き：8月30日(金) 21:30開始

と ころ：未定(決定次第お知らせします)

米軍資料の調査・活用に関する研究会

連絡先 工藤洋三

e-mail: ykudo@bronze.ocn.ne.jp